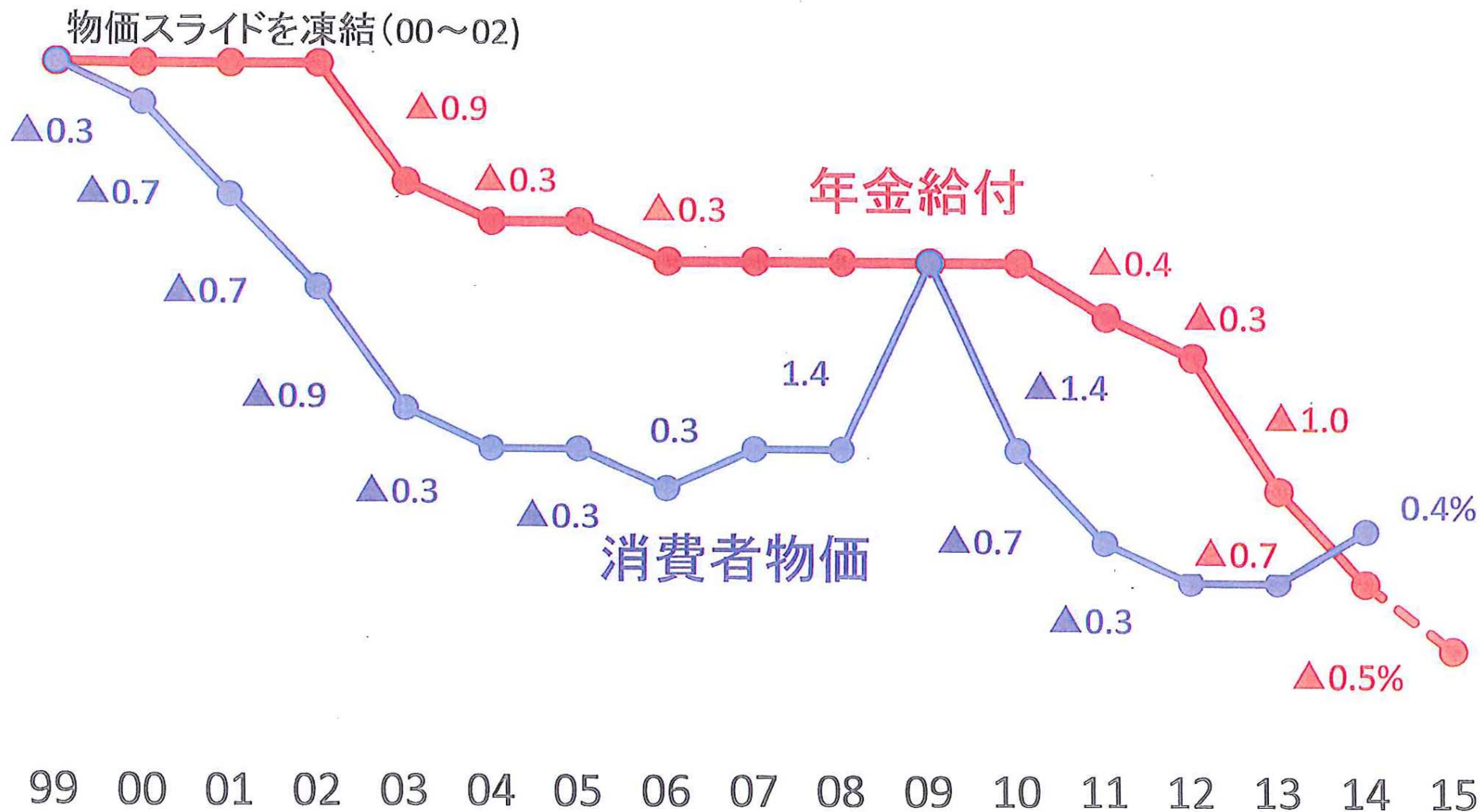


消費者物価と年金給付の推移



年金給付水準の改定による変動と、その改定の基準となった前年の消費者物価総合指数の変動の推移、単位:%

消費者物価指数

2011～2013年 物価変動への影響が大きかった個別品目

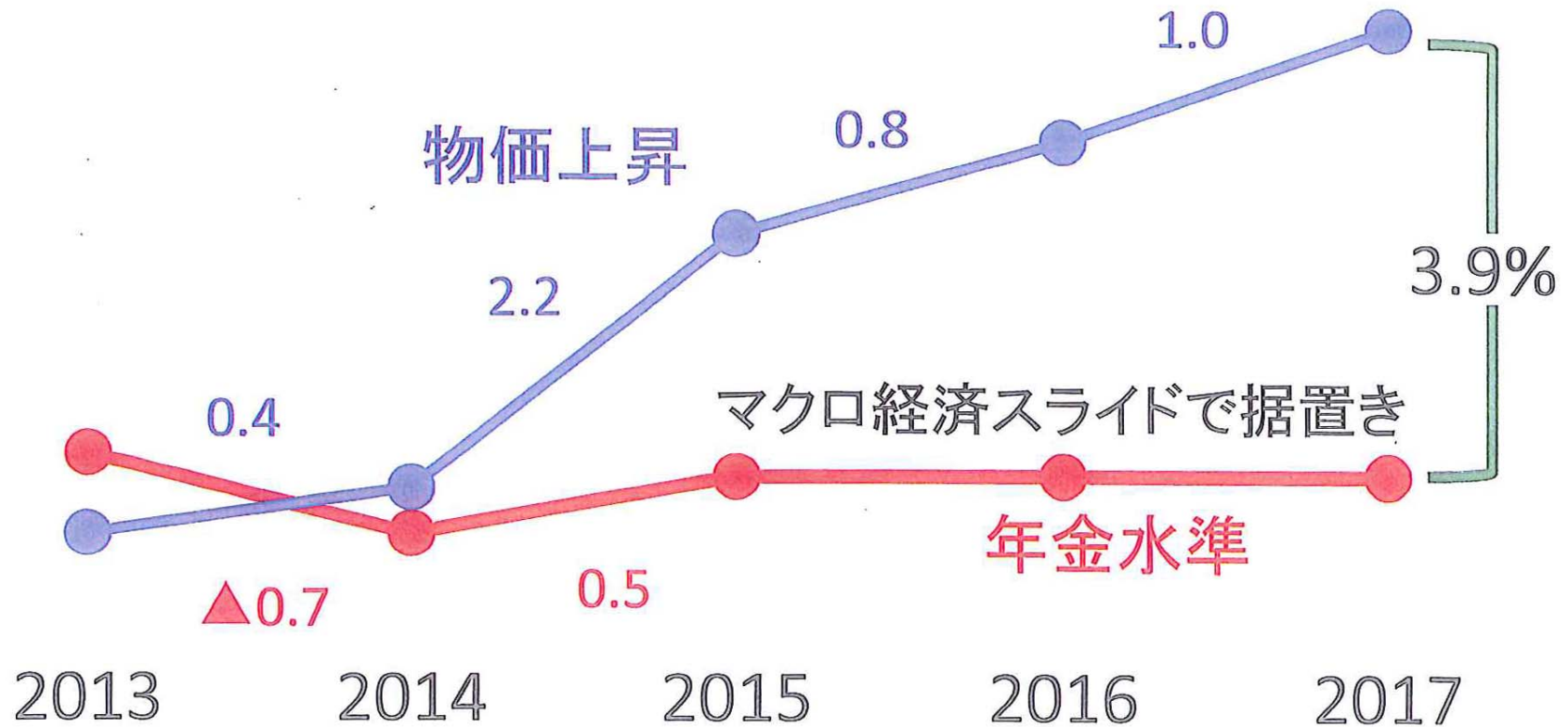
<物価上昇に影響した上位5品目>

品目名	2011～13年・寄与度
1、電気代	0・53
2、ガソリン	0・40
3、灯油	0・15
4、傷害保険料	0・14
5、都市ガス代	0・11

<物価下落に影響した上位5品目>

品目名	2011～13年・寄与度
1、テレビ	▲0・38
2、持家の帰属家賃	▲0・15
3、電気冷蔵庫	▲0・11
4、ビデオレコーダー	▲0・08
5、携帯電話機	▲0・07
5、パソコン（ノート型）	▲0・07

物価上昇と年金水準の推計



前年の消費者物価の変動と、年金改定の予想、単位：%

2014年は足下の物価上昇(1月、対前年同月比1・4%)と消費税増税の効果をあわせて2・2%と推計

2015年以降の物価上昇率は、消費税増税(税率が今年4月8%、来年10月10%)の効果のみを計算

2015年度の年金改定率=前年物価上昇-0・5%-マクロ経済スライド(1・2%)として推計

2016年度以降は、厚労省の09年財政検証にもとづき、マクロ経済スライド調整率1・1%と仮定して推計